

# いきごみ通信 23号

特集

バス見学会 区民祭り

江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ  
〒132-0033  
江戸川区東小松川 3-35-13-204  
Tel・Fax : 03-3655-1387  
ホームページ : <http://www.ikigomi.jp/>  
メール : [ikigomi@ikigomi.jp](mailto:ikigomi@ikigomi.jp)

## 食と農のテーマパーク「ふきのとう」へ バス見学会

9月26日、茨城県行方市の食と農のテーマパーク「ふきのとう」を訪問しました。台風16号が接近していたこともあり、17名ものキャンセルが出るなど前日まで人数の確定ができず心配しましたが、台風は足早に抜けて秋晴れの一日、28名が参加して楽しい見学会となりました。午前中は「農の体験」で、農業生産法人「くらぶコア」の五十野代表に堆肥場を案内していただき、堆肥作りや循環型農業、若い



農業者の育成、さらにはTPPと有機農業の未来についてなど、お話は多岐にわたリメモを取りながら聞いている人もありました。くらぶコアは有機JAS法を遵守し、持続可能な循環型農業に取り組んでいます。かつては日本中が有機農業でしたが、戦後の短い期間に化学肥料が主流となり田畑からゴミが出るようになりました。しかし、くらぶコアでは農場の野菜くずや草・もみ殻・わら・米ぬか・木くず等、すべてを堆肥化して農場で利用しています。「これからの農業は、農家と消費者が支え

あう関係作りが大切」と話す五十野代表。「ふきのとう」はその橋渡しの役割を担っています。

しっかり勉強した後はサツマイモとサトイモの圃場へ移動して収穫体験。これは楽しい時間でした。サトイモ掘りは初体験の人も多く、深く根を張った太い茎は簡単には抜けず、男性参加者に手伝ってもらった人もいました。力仕事で掘り上げたその味は、掘りたてならではのねっとりとした柔らかさで美味しく、皮も手でむけました。

見学の最後はヒマワリの種の搾油。耕作放棄地にヒマワリや大麦を栽培してヒマワリ油を搾り、大麦はシフォンケーキにして販売していました。

昼食は「食の体験」として石窯でのピザ焼きを体験、その他にも完熟トマトの冷製パスタや採れたて野菜のサラダ・スープ、デザートには3種類のシフォンケーキ等々、もう一度行きたい美味しさでした。食後には有機農業についての質疑応答もあり、盛りだくさんの内容で、よく学びよく食べた見学会でした。

## 区民まつり大盛況でした 都立篠崎公園 10/12

今年度から、えどがわエコセンターの一員としての出展となった区民まつりですが活動は例年通り、会員8名が参加して秋期講習会募集チラシにハウレンソウの種を添えて配り、講習会への参加を呼びかけました。当クラブのブースにも大勢の人が立ち寄り、切れ目なく堆肥作りの説明を行い、休憩時間も取れないほどの忙しさでした。過去の講習会に参加した方も立ち寄って下さり、その後の堆肥作りについて「時々挫折しそうになるが、生ごみが勿体ないので続けている」「虫や臭いが発生して悩んでいる」などの相談もあり、毎年出展していることの大切さを感じました。



## 秋期講習会開催中

生ごみ堆肥作り秋期講習会は、グリーンパレスとタワーホール船堀で開催中です。今年度から改訂版のテキストを使っています。会員の皆様には新しい情報もいっぱいテキストを差し上げますので、是非聴講してください。参加費は必要ありません。ぼかしが必要な方はメールまたは電話(留守電)・FAXで個数をご連絡ください。

タワーホール船堀(3階産業振興センター)	11/5(水)	12/1(月)	14:00~16:00
グリーンパレス(集会室401)	11/6(木)	12/4(木)	14:00~16:00